1

FRANCE'S BURNING QUESTION

身を守るべきか、環境を守るべきか
猛暑のフランスで熱を帯びるエアコン設置論争

2026年夏、フランスは記録的な熱波に見舞われた。
もともと真夏でも過ごしやすく一般家庭にはほとんどクーラーが普及していない上、
その使用による地球環境への影響を懸念する声もある。
人々が暑さに苦しむ中、エアコン設置の是非は政治問題にまで発展しているという。

サスキア・バンドーン記者の発音と話し方の特徴

イギリス英語

速さ：★★☆　**発音：**★★☆
語彙：★★☆　**総合：**★★☆
［★聞き取りやすい↔★★★難しい］

現代イギリス英語で標準的なモダンRPと呼ばれる発音。かなりの早口のため、輪郭のはっきりした通常のイギリス英語に比べて聞き取りが困難な箇所もある。無駄のない文章と、言葉遊びなどを取り入れた巧みな表現力は参考にしたい。

キーワード
ニュースを聴く前にチェックしておこう　42

☐ air conditioning	[kəndíʃəniŋ]	空調（設備）、エアコン
☐ debate	[dibéit]	議論、論争
☐ given	[gívən]	当然のもの・こと、既定の事実
☐ swelter	[swéltər]	暑さにうだる、汗だくになる
☐ heat wave	[hí:t wèiv]	熱波、猛暑の期間
☐ indulgence	[indʌ́ldʒəns]	ぜいたく（品）、わがまま（となるもの）
☐ grind to a halt	[gràind]	（徐々に）機能しなくなる、停止する
☐ consumption	[kənsʌ́mpʃən]	消費（量）
☐ insulation	[ìnsjəléiʃən]	断熱性
☐ relief	[rilí:f]	（苦痛などの）緩和、軽減

写真：AFP/アフロ

エアコンが一般的ではないヨーロッパ

ナチュラル 43 ゆっくり 47

In France,/ air conditioning has become the focus of a fierce political debate,/ as CNN's Saskya Vandoorne reports from Paris.//

* * *

France is arguing/ over something many people wouldn't think twice about:/ air conditioning.// AC isn't a given across much of Europe,/ which is currently sweltering through a heat wave.//

フランスでは/ エアコンが激しい政治的論争の的になっています/ CNNのサスキア・バンドーン記者がパリからお伝えするように。//

* * *

フランスでは議論が巻き起こっています/ 多くの人が気にも留めないだろうことについて/ エアコンです。// エアコンは、ヨーロッパの多くの地域で当たり前のものではありませんが/ 目下、(ヨーロッパは)熱波による暑さに苦しめられています。//

服装や扇子、飲み物などで暑さをしのごうとする人たち

理解のポイント

»» ❶はsomething (that/which) many people wouldn't think twice aboutと関係代名詞を補って考えるとよい。

air conditioning	空調(設備)、エアコン ▶略称AC。
focus	中心、焦点
fierce	激しい、猛烈な
political	政治上の、政治に関する
debate	議論、論争
argue	①《argue over》～について議論する、言い争う ②《argue (that)》～であると主張する、論じる
not think twice about	～について気にも留めない、一顧だにしない
given	当然のもの・こと、既定の事実
currently	現在は、目下
swelter	暑さにうだる、汗だくになる
heat wave	熱波、猛暑の期間